

学校だより けやけき木

令和3年3月18日 第33号

大府市立東山小学校 Tel 0562-46-9333

ホームページ <http://www.obu-c.ed.jp/higashiyama-e/>

E-mail higashiyama-e@obu-c.ed.jp

よりよい学校づくりをめざして、児童（5・6年生）及び保護者のみなさま、教師を対象にアンケート調査を実施しました。結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

現在、このアンケート結果やこれまでの学校行事等へのご意見を参考にして、来年度の指導の在り方や行事のもち方等について検討を進めています。また、保護者のみなさまから自由記述としていただきました貴重なご意見等につきましても、今後の教育活動の参考にさせていただきます。

今後も、校訓「なかよく かしこく まっすぐに」のもと、チーム東山小が一つになって学校づくりに努めてまいります。引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。

児童・保護者・教師アンケート結果と三者比較

◎＝「よくあてはまる」・「あてはまる」が80%以上

○＝「よくあてはまる」・「あてはまる」が70%以上～80%未満

△＝「よくあてはまる」・「あてはまる」が70%未満

アンケート項目		④よくあてはまる ③あてはまる ②あまりあてはまらない ①まったくあてはまらない				三者比較グラフ	結果	01 年度	前 年度 比	02 年度
1	あいさつができる	④	③	②	①					
児	わたしは、友達や先生と進んであいさつができる。	28.8	51.2	20.0	0.0		◎	83.9	↓	81.0
保	子どもは、友達や先生と進んであいさつができる。	29.6	50.1	18.4	1.9		○	81.0	↓	79.7
教	私は、児童が進んであいさつができるよう指導している。	28.0	48.0	24.0	0.0		○	96.2	↓	76.0
2	学校が楽しい									
児	わたしは、楽しくなかよく遊び勉強運動ができる。	40.0	48.8	9.6	0.0		◎	93.2	↓	88.8
保	子どもは、学校が楽しいと感じている。	44.9	44.9	7.6	2.6		◎	90.5	↓	89.7
教	私は、児童が学校を楽しく感じられるよう、工夫・努力している。	37.5	62.5	0.0	0.0		◎	100	→	100
3	相談できる									
児	先生は、相談のつてくれる。	45.6	45.6	8.0	0.8		◎	89.0	↑	91.2
保	子どもは、先生と気軽に相談できると感じている。	22.5	51.4	23.4	2.6		○	71.4	↑	73.9
教	私は、児童が気軽に相談できるように心がけている。	44.0	56.0	0.0	0.0		◎	96.2	↑	100
4	いじめのない学級									
児	先生たちは、いじめのない学級・学校づくりを努力している。	35.5	54.8	8.9	0.8		◎	89.8	↑	90.3
保	先生たちは、いじめのない学級・学校づくりを努力している。	24.9	67.0	6.5	1.7		◎	91.6	↑	91.9
教	私は、いじめのない学級づくりを努力している。	64.0	36.0	0.0	0.0		◎	96.2	↑	100
5	間違った行動に指導									
児	先生たちは、いかなる行動でも、しっかり注意してくれる。	56.5	37.9	4.8	0.8		◎	97.5	↓	94.4
保	先生たちは、子どもの間違った行動に、しっかりした対応をしている。	33.5	59.6	5.5	1.4		◎	90.8	↑	93.1
教	私は、児童の間違った行動に、しっかりした対応をしている。	48.0	48.0	4.0	0.0		◎	100	↓	96.0
6	分かりやすい授業									
児	先生は、分かりやすい授業をしてくれる。	55.6	41.9	2.4	0.0		◎	95.8	↑	97.6
保	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	25.7	58.4	13.3	2.7		◎	82.4	↑	84.0
教	私は、分かりやすい授業づくりのための授業改善を心がけている。	32.0	60.0	8.0	0.0		◎	100	↓	92.0
7	表現力の育成									
児	私は先生や友達の話をよく聞いている。	46.0	49.2	24.4	5.4		◎	94.9	↑	95.2
保	子どもは、先生や友達の話をよく聞いている。	30.1	57.7	11.0	1.2		◎	83.0	↑	87.8
教	私は、児童や友達の話をよく聞くように指導している。	48.0	44.0	8.0	0.0		◎	100	↓	92.0

8	伝え合う力	④	③	②	①					
児	先生は、授業で発表する時間を多く作っている。	32.8	55.2	12.0	0.0		◎	94.1	↓	88.0
保	先生は、子どもたちの表現力(伝え合う力)を高める努力をし、成果を上げている。	21.5	67.4	9.7	1.4		◎	89.1	↓	88.9
教	私は、児童の表現力(伝え合う力)を高める努力をし、成果を上げている。	4.0	60.0	36.0	0.0		△	73.1	↓	64.0
9	特色ある学校									
児	けやきっ子運動、縄跳の時間とても楽しい。	36.0	36.8	21.6	5.6		○	78.8	↓	72.8
保	学校は、けやきっ子運動、特色ある学校づくりを行っている。	34.9	60.6	3.6	1.0		◎	95.2	↑	95.4
教	学校は、けやきっ子運動、他校より独自の教育活動を行い成果を上げている。	16.0	60.0	20.0	4.0		○	80.8	↓	76.0
10	読書タイム									
児	読書タイムとても大切な時間だ。	37.4	32.5	24.4	5.7		△	87.3	↓	69.9
保	学校は、読書タイムや体験活動などを大切にし、豊かな心を育てようとしている。	41.4	55.3	2.4	1.0		◎	96.8	↓	96.7
教	学校は、読書タイムや体験活動などを大切にし、豊かな心を育てようとしている。	28.0	60.0	12.0	0.0		◎	92.3	↓	88.0
11	各種行事									
児	運動会等の各種行事とても楽しんだ。	46.4	36.0	12.8	4.8		◎	87.3	↓	82.4
保	運動会等の各種行事は、豊かな心や自主性を育てている。	31.7	61.6	6.0	0.7		◎	91.8	↑	93.3
教	運動会等の各種行事は、豊かな心や自主性を育てている。	40.0	52.0	8.0	0.0		◎	96.2	↓	92.0
12	将来の希望									
児	わたしは、将来の夢や希望もっている。	56.5	22.6	15.3	5.6		○	79.7	↓	79.0
保	子どもは、将来の夢や希望もっている。	29.2	55.5	13.4	1.9		◎	82.3	↑	84.7
教	私は、児童が将来の夢や希望もてるように語っている。	52.0	44.0	4.0	0.0		◎	64.0	↑	96.0
13	健全な体									
児	わたしは、体がぐにゃぐにゃながら生活している。	29.8	41.9	25.0	3.2		○	70.3	↑	71.8
保	先生たちは、子どもに健全な心と健康な体をつくることを意識して指導している。	28.8	65.5	4.6	1.2		◎	93.3	↑	94.2
教	私は、児童の健全な心と健康な体をつくることを意識して指導している。	40.0	56.0	4.0	0.0		◎	96.2	↓	96.0
14	早寝・早起き・朝ごはん									
児	わたしは、早寝・早起き、朝ごはんを心がけて生活している。	37.6	36.0	20.8	5.6		○	72.0	↑	73.6
保	子どもは、早寝・早起き、朝ごはんを心がけて生活している。	36.0	46.1	15.8	2.1		◎	80.3	↑	82.1
教	私は、早寝・早起き、朝ごはんの大切さを指導している。	29.2	62.5	8.3	0.0		◎	96.0	↓	91.7
15	読書ボランティアや地域									
児	読書ボランティアや地域の方から学ぶことも楽しい。	20.0	56.0	19.2	4.8		○	83.9	↓	76.0
保	学校は、読書ボランティア等、家庭や地域の連携協力に努めている。	33.0	58.6	6.9	1.4		◎	94.8	↓	91.6
教	学校は、読書ボランティアや地域の方から学ぶことを、教育に生かしている。	20.0	52.0	28.0	0.0		○	100	↓	72.0
16	学校だより等で学校の様子を紹介									
児	学校だよりや学年・学級通信は学校のことが分かりやすいのっている。	34.7	54.8	8.1	2.4		◎	87.3	↑	89.5
保	学校は、学校だより等で教育内容や教育活動を分かりやすく伝えている。	34.9	54.1	10.0	1.0		◎	92.0	↓	89.0
教	学校は、学校だより等で教育内容や教育活動を分かりやすく伝えている。	32.0	56.0	8.0	4.0		◎	80.0	↑	88.0
17	環境問題への取り組み									
児	電気や水を大切にし、ゴミの減量など環境問題についてよく意識している。	34.4	47.2	16.0	2.4		◎	82.2	↓	81.6
保	学校は、電気や水の大切さ、ゴミ減量など環境問題についてよく指導している。	16.8	64.3	18.2	0.7		◎	87.7	↓	81.1
教	私は、電気や水の大切さ、ゴミ減量など環境問題についてよく指導している。	17.4	47.8	30.4	4.3		△	68.0	↓	65.2

18	児童の安全を守る	④	①	②	①	<table><caption>18 児童の安全を守る</caption><thead><tr><th>Category</th><th>④</th><th>③</th><th>②</th><th>①</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童</td><td>52.4</td><td>39.5</td><td>7.3</td><td>0.8</td></tr><tr><td>保護者</td><td>30.1</td><td>60.5</td><td>7.9</td><td>1.4</td></tr><tr><td>教師</td><td>40.0</td><td>52.0</td><td>4.0</td><td>4.0</td></tr></tbody></table>	Category	④	③	②	①	児童	52.4	39.5	7.3	0.8	保護者	30.1	60.5	7.9	1.4	教師	40.0	52.0	4.0	4.0	◎	94.1	↓	91.9
Category	④	③	②	①																										
児童	52.4	39.5	7.3	0.8																										
保護者	30.1	60.5	7.9	1.4																										
教師	40.0	52.0	4.0	4.0																										
児	学校では、安全に生活することができている。	52.4	39.5	7.3	0.8	◎	95.3	↓	90.7																					
保	学校は、適切に交通安全や不審者対策を施し、子どもの安全を守っている。	30.1	60.5	7.9	1.4	◎	76.0	↑	92.0																					
教	学校は、適切に交通安全や不審者対策を施し、児童の安全を守っている。	40.0	52.0	4.0	4.0																									
19	地震・風水害への対応					<table><caption>19 地震・風水害への対応</caption><thead><tr><th>Category</th><th>④</th><th>③</th><th>②</th><th>①</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童</td><td>39.2</td><td>46.4</td><td>13.6</td><td>0.8</td></tr><tr><td>保護者</td><td>22.5</td><td>66.9</td><td>9.4</td><td>1.2</td></tr><tr><td>教師</td><td>28.0</td><td>60.0</td><td>8.0</td><td>4.0</td></tr></tbody></table>	Category	④	③	②	①	児童	39.2	46.4	13.6	0.8	保護者	22.5	66.9	9.4	1.2	教師	28.0	60.0	8.0	4.0	◎	94.1	↓	85.6
Category	④	③	②	①																										
児童	39.2	46.4	13.6	0.8																										
保護者	22.5	66.9	9.4	1.2																										
教師	28.0	60.0	8.0	4.0																										
児	学校は、地震や風水害時の対応について分かりやすく説明し、適切な対応をしている。	39.2	46.4	13.6	0.8	◎	91.2	↓	89.4																					
保	学校は、地震や風水害時の対応について分かりやすく説明し、適切な対応をしている。	22.5	66.9	9.4	1.2	◎	88.5	↓	88.0																					
教	学校は、地震や風水害時の対応について分かりやすく説明し、適切な対応をしている。	28.0	60.0	8.0	4.0																									
20	家庭・地域との連携					<table><caption>20 家庭・地域との連携</caption><thead><tr><th>Category</th><th>④</th><th>③</th><th>②</th><th>①</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童</td><td>50.8</td><td>37.1</td><td>11.3</td><td>0.8</td></tr><tr><td>保護者</td><td>23.7</td><td>66.9</td><td>8.4</td><td>1.0</td></tr><tr><td>教師</td><td>25.0</td><td>66.7</td><td>8.3</td><td>0.0</td></tr></tbody></table>	Category	④	③	②	①	児童	50.8	37.1	11.3	0.8	保護者	23.7	66.9	8.4	1.0	教師	25.0	66.7	8.3	0.0	◎	89.8	↓	87.9
Category	④	③	②	①																										
児童	50.8	37.1	11.3	0.8																										
保護者	23.7	66.9	8.4	1.0																										
教師	25.0	66.7	8.3	0.0																										
児	先生は、必要があれば家への連絡してくれる。	50.8	37.1	11.3	0.8	◎	89.5	↑	90.6																					
保	学校は、保護者・地域の願いや声を聞くようとしている。	23.7	66.9	8.4	1.0	◎	84.0	↑	91.7																					
教	私は、家庭への連絡や意思の疎通積極的にやっている。	25.0	66.7	8.3	0.0																									
21	社会のきまりやマナー					<table><caption>21 社会のきまりやマナー</caption><thead><tr><th>Category</th><th>④</th><th>③</th><th>②</th><th>①</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童</td><td>50.4</td><td>42.4</td><td>7.0</td><td>0.0</td></tr><tr><td>保護者</td><td>27.9</td><td>65.9</td><td>5.5</td><td>0.7</td></tr><tr><td>教師</td><td>40.0</td><td>40.0</td><td>16.0</td><td>4.0</td></tr></tbody></table>	Category	④	③	②	①	児童	50.4	42.4	7.0	0.0	保護者	27.9	65.9	5.5	0.7	教師	40.0	40.0	16.0	4.0	◎	90.7	↑	92.8
Category	④	③	②	①																										
児童	50.4	42.4	7.0	0.0																										
保護者	27.9	65.9	5.5	0.7																										
教師	40.0	40.0	16.0	4.0																										
児	わたしは、社会のきまりやマナーを守っている。	50.4	42.4	7.0	0.0	◎	94.2	↓	93.8																					
保	先生たちは、集団の秩序や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	27.9	65.9	5.5	0.7	◎	100	↓	80.0																					
教	学校は、集団の秩序や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	40.0	40.0	16.0	4.0																									
22	きらきらチャレンジウィーク					<table><caption>22 きらきらチャレンジウィーク</caption><thead><tr><th>Category</th><th>④</th><th>③</th><th>②</th><th>①</th></tr></thead><tbody><tr><td>児童</td><td>38.4</td><td>26.4</td><td>25.6</td><td>9.6</td></tr><tr><td>保護者</td><td>24.1</td><td>44.2</td><td>27.2</td><td>4.5</td></tr><tr><td>教師</td><td>0.0</td><td>42.9</td><td>52.4</td><td>4.8</td></tr></tbody></table>	Category	④	③	②	①	児童	38.4	26.4	25.6	9.6	保護者	24.1	44.2	27.2	4.5	教師	0.0	42.9	52.4	4.8	△	67.8	↓	64.8
Category	④	③	②	①																										
児童	38.4	26.4	25.6	9.6																										
保護者	24.1	44.2	27.2	4.5																										
教師	0.0	42.9	52.4	4.8																										
児	きらきらチャレンジウィークでは、最低1日はテレビやゲームの時間を減らし家族と一緒に過ごすようにしている。	38.4	26.4	25.6	9.6	△	63.6	↑	68.3																					
保	きらきらチャレンジウィークでは、最低1日はテレビやゲームの時間を減らし子どもと一緒に過ごすようにしている。	24.1	44.2	27.2	4.5	△	48.0	↓	42.9																					
教	きらきらチャレンジウィークでは、最低1日はテレビやゲームの時間を減らし家族と一緒に過ごすよう指導している。	0.0	42.9	52.4	4.8																									

1 アンケート結果の考察

(1) 児童・保護者・教師の達成率が低い（70%未満）項目について

今年度、児童・保護者・教師の三者とも70%未満の項目は、「22 きらきらチャレンジウィークでは最低1日は、テレビやゲームの時間を減らし家族と一緒に過ごすようにしている」であった。保護者の達成率は68.3%であり、昨年度より増加しているが、達成率としては低い。「きらきら教育」は、大府市学校教育の基本理念である。このことを十分に認識し、保護者や児童、教職員に啓発し、推進していく必要がある。

(2) 児童・保護者・教師の達成率に大きな差（20%以上の差）がある項目について

○ 「8 伝え合う力」について

保護者や児童は発表する時間があり、表現力を高める努力に成果を感じているが、教師はあまり感じていない結果となっている。コロナ禍における指導方法が変わったことが影響していると思われる。

○ 「9 特色ある学校」について

保護者は、けやきっ子活動等の特色ある学校づくりを理解しているが、教師と児童は今年度、活動が十分にできなかったことが要因と思われる。

○ 「10 読書タイム」について

保護者や教師は読書タイムの大切さを認識しているが、児童は今年度の活動が十分にできなかったこともあり、低い数値になったと思われる。

○ 「13 体力づくり」について

前述の読書タイム同様、保護者や教師は体力づくりの大切さを認識しているが、児童は今年度の活動が十分にできなかったこともあり、低い数値になったと思われる。

(3) 達成率の増減について

項目達成率増加の項目数と減少の項目数を昨年度との比較で見ると、児童については大きく減った。減少が大きい項目には「8 伝え合う力を高める」「10 読書タイムを大切にしている」「15 読書ボランティアや地域の方から学ぶ」がある。今年度のコロナ禍の対応による学習環境の変化も影響していると思われる。教師も同様に減少した。そのなかでも、「1 児童が進んであいさつができるよう指導している」の項目が昨年度の 96.2%から今年度は 76.0%と大きく下がっている。コロナウイルス感染症予防のためのマスク着用など、生活のあり方が大きく変わったことにより、今年度は十分に指導ができなかった。

2 学校関係者評価（学校評議員）

- 児童と教師の関係性については、いろいろな試みがあり、関係づくりができています。6年生を送る会を視聴し、感激をした。子どもの意見を聞きながら、子どもたちと先生と一緒に作り上げることができている。
- 子どもたちは困ったことを先生に相談しやすくなっている。信頼関係のよさが数字として表れている。ただ、先生によっては子どもの気持ちを聞いてもらえないところもわずかではあるがあるのではないか。
- 職場の環境は大切である。職員室に入ると、その雰囲気の良いさを感じる。読み聞かせボランティアでは、先生方が協力してくれたことやあたたかく声をかけていただいたことがうれしかった。
- 地域の方が学校を見守っていることが大切だと思う。1年かけて最後に「おはよう。」と言えてもよい。あいさつはさせるものではなく、地域の方で見本を見せながらその子のもっているものが現れればよい。
- いじめが深く広がらないように早いうちに芽を摘んでいくことが大切だと思う。SNSなど時代にあった指導が必要になってくると思う。

3 まとめ

今年度はコロナウイルス感染症予防のため、6月からの学校再開となった。行事の見直しがあり、また、授業のあり方や学校生活等が大きく変わった。学校評価については、実施時期を例年より少し遅らせた。例年の時期（11月）であると、学校で過ごした期間が短く、評価に反映されにくいためである。

全体的な結果を見ると、保護者は社会の情勢を鑑み、学校の取り組みについて一定の理解をしていた傾向にある。その反面、児童や教師は昨年度までできたことが今年度は削減や見直しされることが多々あり、活動に対する不十分さが数値となって現れているところもある。

今後も感染症予防を継続していく必要がある。そして、世の中の動向を踏まえ、学校教育のあり方についてご意見をいただきながら考え、職員一同真摯に取り組んでいきたい。